

# 令和7（2025）年度 事業計画書

公益財団法人 柏崎原子力広報センター

## 令和7（2025）年度事業計画

（令和7（2025）年4月1日～令和8（2026）年3月31日）

世界最大規模の原子力発電所が立地する地域として、広く県民一般に原子力発電、放射線利用など原子力の平和利用に関する知識の普及啓発を行い、もって地域社会の安全と安心に寄与することを目的とする。（定款から）

- 1 原子力の平和利用に関する知識の普及啓発
- 2 原子力に関する情報の収集及び公開
- 3 原子力防災に関する研修及び育成
- 4 その他この法人の目的を達成するために必要な事業

総予算 41,096,000円（前年度当初：39,259,000円）

### 【事業項目】

#### 1 原子力発電に関する広報事業

予算：24,798,000円（前年度当初：23,974,000円）

##### （1） 展示事業

- 目的：当センターの展示設備等の利用促進と施設の維持管理  
内容：当センターを適切に維持管理するために必要な施設及び設備の保守点検、館内清掃等  
期間：4月～3月

##### （2） ホームページによる情報公開、発信

- 内容：講座、研修等についての定期的な情報発信  
（日常更新は広報センターで実施）

##### （3） 原子力広報啓発資料の作成と配布

- 内容：放射線に関する知識の普及啓発のためのメモ帳等の作成

##### （4） 原子力関係情報収集

- 内容：職員研修・調査、資料収集と整理  
原子力広報機関連絡会や原子力関連セミナー等への参加

**2 「柏崎刈羽原子力発電所の透明性を確保する地域の会」運営事業**

予 算：9,165,000円（前年度当初：9,172,000円）

内 容：定例会12回、運営委員会12回、情報誌「視点」発行6回、  
柏崎刈羽原子力発電所視察等

**3 原子力防災に関する研修及び育成**

予 算：5,640,000円（前年度当初：5,654,000円）

**(1) 柏崎市事業**

内 容：「原子力地域防災リーダー研修」運営業務

回 数：8回（市職員2回、学生消防団1回、消防団5回）

（前年度計画：8回）

予 算：2,580,000円（前年度当初：2,542,000円）